

校長室だより

# 緑鷹



第 29 号

令和7年10月29日 (水)

〔発行者〕 三苫 淳一

スローガン：○凡事徹底で生活の基礎固め～基本的生活習慣のレベルアップ ○全力燃焼～過程（プロセス）重視

今週に入り、一気に寒さが増してきました。インフルエンザ様疾病による学級閉鎖が、日田市内の学校でも既に出ています。寒暖差による体調不良に留意しながら、緑鷹祭本番を迎えて欲しいと思います。

さて、緑鷹祭も土曜日に迫りました。準備や練習も佳境に入っています。文化センターのステージを使ってのステージ発表の練習は10月20日からでしたが、仕上がり具合も順調のようです。今年も演劇的パフォーマンスユニットPUYEY（ぷいえい）の高野桂子（ケチャ）さんと五島真澄（マッシー）さんに演劇指導に来ていただいています。練習の様子を演劇指導のお二人と各学年の代表生徒に聞きました。



アドバイスに対して反応が良いのは、大山中学校の生徒の特長ですね。劇で伝えたい内容やメッセージをしっかり意識して演じることをアドバイスしましたが、それ以降一段ギアが上がった気がします。舞台には上がらない裏方さんも熱心に取り組んでいるのが好印象です。タイトなスケジュールですが、残りの日数でさらにギアを上げて仕上げてくることでしょう。前日の金曜日に最後の指導にきますが、私たちも出来上がりがとても楽しみです。

7年生 江口 しづくさん

中学生になって初めての緑鷹祭です。私は照明の担当で、初めて触る道具や機械がたくさんあって、覚えるのが大変でした。けれど先生と相談したり、友だちと確認したりして覚えることができました。みんなと協力し合って、お客様が楽しめて、見ていて飽きないような劇が完成しつつあります。みんなとの距離も近づいているという実感もあるし、本番まであと少しなので細かな部分を修正して完成できるようにしたいです



8年生 江田 悠隼くん

いよいよ緑鷹祭の練習が大詰めになりました。劇の練習では昨年と同じく演技指導にケチャさんとマッキーさんが来てくれています。僕は主に照明を担当します。舞台上の稽古では立っている人と照明が合わなかつたりして苦戦していますが、本番までにミスをなくしたいです。自分も楽しんで照明をやりたいし、劇を成功させたいです。

9年生 岡崎 愛空さん

私は、劇では照明を担当します。裏方でサポートする側なので、表に立つみんなをよく見ることができます。みんなすごく練習に力が入っているのを感じます。私もみんなの演技に見合うような演出ができるように頑張っています。中学校最後の緑鷹祭なので、今まで一番良い劇にできるように最後までしっかり取り組みます。



## 合唱

小中全校合唱「ふるさと」  
中学生合唱 「あすという日が」  
「絆」  
「COSMOS」

音取りも順調に終わり、各パート共にしっかり声が出せています。本番までにきっちり仕上げます。 (音楽担当 伊藤由菜)



## モザイク壁画

全校児童生徒で色塗りを行い、生活委員会による貼り合わせ作業が進行中です。余白をカットした際に生じた微妙なズレを修正しながらの作業は、繊細で神経を使います。完成すると、およそ 5 m × 3 m の大きさになる予定です。 (壁画担当 伊藤和彦)